



第7次福島県総合教育計画
県北教育事務所「指導の重点」
福島市教育委員会基本方針

令和7年度 佐倉小学校経営・運営ビジョン

☎960-2155 福島市上名倉字大光内1
☎024-593-1003 Fax 024-593-0434
学校番号27

学校経営の基本方針 全ては子どもたちのために

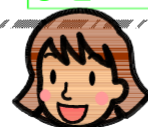
教育目標

心ゆたかで、たくましく、かしこい子ども

○心ゆたかな子ども (ゆたかさ)

○明るく健康な子ども (たくましさ)

○進んで学ぶ子ども (かしこさ)



〈 ゆ た か プ ロ ジ ェ ク ト 〉

本校の目指す学校像

～ 思いやりあふれる「みんなが笑顔」の学校 ～

- 子どもにとって「楽しい学校」
- 保護者や地域にとって「信頼できる学校」
- 教職員にとって「喜びのもてる学校」

□重点事項 (目指す姿)

【豊かな心の育成 (ゆたかさ)】

◎道徳、特別活動、体験学習等を通して、主体性や思いやりの心を育てます。

【健やかな体の育成 (たくましさ)】

◎健康な体づくりに励み、命を大切にする態度を育てます。

【確かな学力の育成 (かしこさ)】

◎学力の定着と向上を目指し、授業の一層の充実を図ります。

□本年度、特に重点とする実践事項

- 1 基本的生活習慣の重点化指導
 - ・元気なあいさつ、返事、正しい言葉づかい
 - ・廊下の正しい歩行の継続的な指導
- 2 自治的・自発的な学級づくり
 - ・人権意識の醸成 (いじめ見逃しゼロ)
 - ・特別支援教育の充実
 - ・リーダーシップ教育の推進 (リーダー・イン・ミー)
 - ・キャリア教育の推進

- 1 健康安全に支えられた教育活動の展開
 - ・週1回「生活チェック」の実施
 - ・給食指導(食育：西部学校給食センターとの連携)を通した望ましい食習慣の育成
 - ・感染症予防の徹底
- 2 めあての達成を重視した体力づくり
 - ・運動身体づくりプログラムの実施
 - ・実態に合わせた個人目標の設定
 - ・学習カードや自分手帳の活用
 - ・週2回5分間の業間運動の実施

- 1 「わかる授業」の実践
 - ・「授業スタンダード」の活用・指導の充実
 - ・各種調査による実態把握と個に応じた指導の充実
 - ・読解力(リーディング・スキル)・表現力の向上
 - ・タブレット端末を有効活用した学習活動
- 2 学習サイクルの確立
 - ・家庭学習の習慣化
 - ・読書活動の推進

□達成基準

- 学校評価で、進んであいさつすることのできる児童昨年度以上を目指します。
- Q-Uテスト、学校生活振り返りカードなどで、昨年度以上を目指します。

- 学校評価で、昨年度以上を目指します。
- 新体力テストの結果で全国平均以上を目指します。

- 活用力育成シート目標正答率 80%
- 読書冊数 低学年80冊 中学年60冊 高学年40冊 を目指します。

地域の方々の協力

保護者との共通理解と協働

関係機関・近隣校園との連携

- 教師と保護者、地域が協力して児童の良さや可能性を引き出し、伸ばしていきます。
 - ・学校、学年、保健だより等を発行するとともに、ホームページのブログを随時更新して、「佐倉小の今」を伝えます。
 - ・学校評価を実施し、公表します。
 - ・地域と連携した人材の活用を通して、地域に根ざした教育活動を実践します。
- 保護者との連携を密にして、学校と家庭が一体となって教育を推進します。
- 西信中学校区幼・保・小・中連接推進事業を推進します。
 - ・西信中学校区内の小中学校及び幼稚園等との交流を深め、中一ギャップ・小一プロブレムの解消に努めます。